

北方町連区 地域づくり協議会だより

【第100号】2018年（平成30年）2月1日

※発行者 北方町連区地域づくり協議会 （担当 広報部会）
一宮市北方町北方字勅使53-1（一宮市北方町出張所内）Tel 28-9005

○ 親子もちつき大会で ペったん ペったん！（12月3日）

よい天気にもまれたこの日は、たくさんの方が会場となった北方出張所駐車場に集まり、つきたてのお餅に舌鼓を打ちました。中学生ボランティアが、元気よく笑顔でお餅の配膳や案内をするなど心のこもったおもてなしに一役買いました。

この日準備された材料は、もち米22臼分、あん用のあずき、きなこ、大根などの、たくさんのものでした。会場にもち米の蒸し上がった美味しそうな香りが立ち込めて、もちをつく威勢のいい声が響きました。伊藤小学校校長と船戸中学校校長も杵を持ってもちつきに参加されました。

また毎年恒例の花餅作りが壁掛けタイプに変わり、手作りのお正月飾り用にと一生懸命に仕上げていました。最近では実際にうすと杵でもちつきをすることがほとんどないのでもちつきの体験も盛り上がり、大人から子どもまで楽しんで杵を振っていました。この大会を運営した小中のPTA役員や連区役員の方々にはたいへんご苦労さまでしたが、すてきな催しとなりました。

～健全育成部会～



きねが重いわ～(^0^;)



今年は壁掛けタイプ
の花餅飾りです！



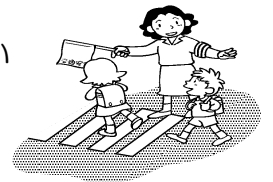
何回もお代わり！

○ 交通安全街頭監視（12月5日）

毎朝の登下校時見守り隊の活動に加えて、この日は町内会長も通学路各所に立って交通指導を行いました。師走の12月、早朝に余裕なく運転するドライバーもおりたいへん危険な状況が続くので、しっかりと注意を払って見守りをされていました。

朝の忙しい時間帯のボランティアは、毎日本当にたいへんですね。

～町会長会・安心安全部会～



○ 年末特別警戒（12月29、30日）



整列して市長さんからの
激励を受けます！

一宮市消防団北方分団員が年末の慌ただしい中、2日間にわたって特別警戒の見回りを行いました。夜7時から12時まで寒い中での巡視活動でした。29日には島津市議・石井連区長・岩田公民館長・沢井出張所長が激励とお礼のために、また9時過ぎには消防団本部から中野市長が直接激励に訪れました。町民の安心で安全な生活を縁の下で支えてくださる隊員の方々のおかげで今年も静かで安全な新年を迎えられました。

～安心安全部会～

ほくたちの安全を守って
くれてありがとうワン！



○ お正月の壁飾り作り教室 (11月15日)

北方在住の 梶浦典子さんを講師に迎え、カラフルな色のしめ縄を使ってお正月の壁飾りを作りました。布や花の素材を自由に選んでイメージを膨らませ、個性あふれる壁飾りが仕上がりました。完成した作品は、19日開催の文化祭で展示されました。

～地域振興部会～



○ 新成人のつどい (1月7日)

北方町内で成人式を迎えた新成人約80名が、母校北方中学校の武道場に集まりました。大人になっての再会を懐かしむ姿があちらこちらで見られ、恩師の先生がたと共に思い出話に盛り上がりました。北方町の未来を担う頼もしい新成人たちに、心よりお祝いを申し上げます。

～北方新成人のつどい実行委員会～



ちよつといい話

一宮市博物館で企画展『くらしの道具展』が1月13日から3月11日まで開催されています。今年も北方町の“ばしょう踊保存会”がその中の民俗芸能公演に出演します。今年は、踊りで使用する「ばしょう」の由来と意味を知ってもらおうという趣旨から、ミニチュアの「ばしょう」を合わせて展示しているそうです。

昨年12月3日にこのミニチュアの「ばしょう」は、『ばしょう踊保存会』役員の方々が集まって、材料や道具も同じ物で作りました。何度も話し合いながら細部にまでこだわって実物にせまる「ばしょう」ができあがりました。ぜひ、会場に出かけてたくさんの人に力作を踊りとともに観ていただきたいとのことでした。



昨年の田植え祭りの様子



竹の先を月の数に割いて～



雨乞い用と豊作祈願用のできあがり

《 これからの催事・イベント 》 日程等は、1月15日現在の予定です。

- ☆ お菓子教室 (健全育成部会)
とき 1月27日(土) 午前 9:30~12:00 ところ 北方公民館
- ☆ 民族芸能公演 (ばしょう踊保存会)
とき 2月18日(日) 午後 2:00~ ところ 一宮市博物館
備考 ばしょう踊りが披露されます。

地域づくり協議会活動状況

- 1月 9日(火) 広報部会 (編集会議 第100号打合せ)
- 1月15日(月) 広報部会 (編集会議 第100号原稿チェック)



北方町連区 地域づくり協議会だより

第100号記念号 2018年(平成30年)2月1日

～地域づくり協議会アーカイブス～

地域づくり協議会は2010年(平成22年)発足から9年目となり、協議会だよりも第1号スタート号から9年目を迎え100号まで発行することとなりました。過去の記事の中から、地域づくり協議会の歴史に残るものにタイムスリップしてみました。皆さんは覚えていらっしゃいますか？

第1号 2009年12月号

新しい地域づくりに向けて 準備委員会が発足しました！

地域づくり協議会とは、一宮市が、これからの地域社会のあり方を見直そうと、現在ある連区制をもとに、新しい地域社会へと発展させる仕組み、制度です。「北方町連区地域づくり協議会準備委員会」は、協議会設立に向けた取組みを進めるとともに、これからの北方町連区のあり方を模索・検討するために組織されました。よりよい地域づくりについて連区のみなさんと一緒に考えていきいと思います。

この後、市長を交えてのエリアミーティングや街作りアンケートなどが実施されましたね。

第10号 2010年8月号

いよいよ新北方公民館が オープンします！

待ちに待った新北方公民館が完成し、8月1日からさまざまな事業や講座・イベントなどがいよいよスタートします。7月末に行われた内覧会で、3つの会議室や調理実習室などが公開され、設備の充実さに訪れた方々から感動のため息が聞かれるほどでした。エレベーターや多目的トイレが設置されているだけでなく、太陽光発電装置や雨水再利用システムなど環境にも配慮され誰もが安心して楽しく使える施設になりました。

北方代官所をイメージした
外観に感動しましたね！

第29号 2012年3月号

ホップ♪ステップ♪連区♪北方編が テレビ放映されました！

ICC(一宮ケーブルテレビ)の制作した番組『ホップ♪ステップ♪連区♪北方編』の北方編が、2月の一ヶ月間毎週月・金・土・日にテレビで放映されましたが、皆さんはご覧になりましたか？

実は、1月15日に実施された試写会で、参加者の中から「もう少し北方の歴史について掘り下げて取り上げてほしい」との要望が出され、改編が加えられ更に充実した内容に直されたものが放映されたとのことでした。町に点在する史跡の紹介や現在の北方町になるまでの歴史、防災訓練や走り初め・歩け歩け大会などのイベント、木曾川漁業協同組合やばしょう踊保存会の活動紹介など多岐にわたる豊富な取材をもとにした番組になっていました。まさに知っているようで意外と知らない「地元の魅力」を感じる番組作りという趣旨のとおり、我が町北方のすばらしさがよく分かる内容でした。

北方町の魅力満載の
番組でしたね。

第70号 2015年8月号

岐阜県大垣市と静岡県磐田市から 地域づくり協議会を視察に！

6月25日に岐阜県大垣市教育委員会から、社会教育委員や社会教育指導員など4名の方が視察に訪れました。5部会の活動内容や各種団体との連携の在り方、人集めの方法など多岐にわたる質疑応答がされました。大垣市の社会教育推進協議会は今後の活動の参考にしたいとのことで、熱意あふれる話し合いが持たれました。

また、7月3日には静岡県磐田市から43名の方が訪れ、当協議会の活動状況について視察されました。北方町のよい所が他の市町村で参考にされるなんて素敵ですね。

北方がお手本に！
誇らしいですね。

北方町連区地域づくり協議会だより 第100号を迎えて

第4代地域づくり協議会会長 馬場 完治



北方町連区は町会長会を中心として、公民館、児童育成会、老人クラブ、趣味クラブ等が活発に事業活動を展開して、北方町連区としてうまく一つにまとまった地域でした。そこに地域づくり協議会などという組織が必要なのか、地域づくり協議会は何をするのか？など不安な船出でしたが、諸先輩方の努力の甲斐あって、「登下校見守り隊」の設立、「ハザードマップ」作成、「一時避難所」の看板設置、「代官所模型」の作成・展示と、多くの事業がおこなわれ、今では、地域づくり協議会を中心として、町会長会、公民館、児童育成会、老人クラブ、民生児童委員、小中PTAなど、北方町のために汗を流している多くの事業団体が集まって北方町全体を見渡して、北方町に住んでいる人のために何ができるかを話し合える場になりました。

これから北方町連区地域づくり協議会は、

「安心・安全、楽しく健康 笑顔あふれる北方の町」を目指して、

- ① 憩いの場『サロン』の開設
- ② 小学生の登下校に合わせての『100m散歩』の実施
- ③ 『町内に設置してある消火設備の点検、および消火訓練』の推進
- ④ 赤十字奉仕団の協力を得て『災害時支援者講習会』の開催
- ⑤ 『ちょこっとボランティア』運動の推進 など

いろいろな事業を北方町連区の皆様と一緒に推進していきたいと考えております。

100号を迎えるにあたりこれからの地域づくり協議会のさらなる発展を願って、第101号からはまた新たな気持ちで、北方町内での楽しい出来事をいっぱい発信していきますのでご愛読をよろしくお願いいたします。

今年度のボランティアの皆さんにインタビューしてみました！

地域づくり協議会の各事業には欠かせない各種ボランティアの皆さんのお話を聞いてみました。大切な時間をさいて活動される姿は、いつもかっこよく目に映りましたね。感謝とともに今後もたくさんの方のご協力をよろしくお願いいたします。

北方おん夏祭り

- テント張りのために運んだりいすを準備したり、ゲームコーナーを作ったりしました。重労働が多くて大変だったけど、お祭りに来た人たちが楽しんでくれたのを見てうれしかったです。（中2男子）
- 特にめんどろだなどと思うことなく、楽しくボランティアに参加できました。自分たちが準備したもので遊んでもらえることが、とてもうれしかったです。（中2男子）

町民運動会

- 80名の運営スタッフの皆さま、そして参加競技のとりまとめをして頂いた各町内の会長様・子ども会・老人会の皆さまもたいへんお疲れ様でした。運動会の成功は多くのご尽力があったのと思います。大きな行事が無事に終わり私も疲れましたが、達成感でいっぱいです。（40代 男性）

芸能演芸発表会・文化祭

- 雨がばらつき始め大変だったが、中学生ボランティアの子たちが休憩もいとわず熱中してがんばっていた姿が、とても頼もしく目に映りました。自分の子以外の子どもたちとも触れあえて参加してよかったです。（40代 男性）
- 抹茶係では、ずっとほぼ満席でとても忙しかったですが、ありがとうと言われるとうれしかったです。初めてボランティアに参加しましたが、これからもいろいろ参加したいと思いました。（中1女子）

♪ 編集室より

いつも気さくに取材させていただいて、これって北方のいいところだよね～！

長いようであつという間の100号だったねえ！

まだまだ知られていない北方の魅力をこれからも発信していきたいね！